

建設廃棄物協同組合北海道支部研修会のご案内  
～廃石膏ボード・リサイクルの推進に向けて～

建設廃棄物協同組合  
理事長 富山 盛貴

拝啓 貴社ますますご隆盛の由お慶び申し上げますとともに、平素は格段のご厚情を賜り深謝申し上げます。

このたび私ども組合は、全国的にも課題となっている廃石膏ボードのリサイクル処理に関する研修会を下記のとおり開催させていただき運びとなりました。

あわせて、今後の北海道支部の活動概要などをご説明もさせていただき、ご出席の皆様からアンケートによる意見交換の場とさせていただきたいと思っております。

ご多用中まことに恐れ入りますが、ぜひともご来場下さいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

- 1 日 時 令和5年4月27日 13:00 開場 13:30 開会
- 2 場 所 北海道立道民活動センター（かでの2・7）820 研修室  
（札幌市中央区北2条西7丁目道民活動センタービル 電話番号:011-204-5100）
- 3 会 費 無料
- 4 その他 会場では、手指消毒及び検温にご協力をお願いします。

◎研修会 参加連絡

| 所属組織 | 部 署 | 役 職 | 氏 名 |
|------|-----|-----|-----|
|      |     |     |     |
|      |     |     |     |
|      |     |     |     |
|      |     |     |     |

※ 令和5年3月31日迄ご返信をお願い致します。

FAX：03-5159-8173 建設廃棄物協同組合 問合せ：090-6212-4808 理事 山本

建設廃棄物協同組合北海道支部研修会  
～廃石膏ボード・リサイクルの推進に向けて～

1 目的

住宅の壁や天井等の耐火材として広く普及している石膏ボードは、リフォームや解体により廃棄量が年々増加している。

札幌市においては令和3年4月から市所有に処分場での受入停止等を受け、廃棄処分が益々難しくなっているなか、道内においても廃石膏ボード・リサイクル施設が稼働を開始しており、関係者連携によるリサイクルを推進していくことが重要となっていることから、道内の建設廃棄物の現状や廃石膏ボード・リサイクルの取組に関し、広く情報提供を行い、今後の適正処理、リサイクルの推進に資するもの。

2 日時等

- (1) 日 時 令和 5 年 4 月 2 7 日 (木) 13:30～15:30
- (2) 場 所 北海道立道民活動センター（かでの 2・7）820 研修室  
（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目道民活動センタービル 8 階）
- (3) 参集範囲 建設廃棄物協同組合会員  
北海道産業資源循環協会会員  
関係行政機関（環境省、経産省、国交省、北海道庁、札幌市 等）  
関係団体（日本建設業連合会北海道支部、北海道建設業協会、北海道循環資源利用促進協議会、北海道解体工事業協会 等）

3 概要

- (1) 主催者挨拶 建設廃棄物協同組合
- (2) 基調講演 「(仮) 北海道における建設廃棄物処理の現状と課題」  
北海道大学大学院環境創生工学部門 東條 安匡 准教授
- (3) 事例紹介① 「(仮) エコパークにおける廃石膏ボード・リサイクルについて」  
株式会社公清企業（演者調整中）
- (4) 事例紹介② 「(仮) ボード to ボードの取組について」  
株式会社トクヤマ・チヨダジプサム（演者調整中）
- (5) 質疑応答等

4 タイムテーブル

|               |       |
|---------------|-------|
| 13:00 ～ 13:30 | 会場受付  |
| 13:30 ～ 13:35 | 主催者挨拶 |
| 13:35 ～ 14:15 | 基調講演  |
| 14:15 ～ 14:25 | 質疑応答  |
| 14:25 ～ 14:55 | 事例紹介① |
| 14:55 ～ 15:25 | 事例紹介② |
| 15:25 ～ 15:45 | 質疑応答  |
| 15:45         | 閉会    |

以上